

地方でも最高峰の教育を

レプトン全国大会で上位入賞

大牟田の有明塾

大牟田市東新町の有明塾（倉岡清児塾長）新栄町駅前校は「二〇一四年度レプトン全国加盟校大会」の各部門表彰で四位と九位を受賞。事例発表としてプレゼンテーションも行い、高い評価を受けた。「地方の小さなまちでも最高峰の教育を受けられること、また全国に打って出られるだけの力があることを証明でき、うれしい」と話している。

レプトンは株式会社EVANII本社・京都府京都市IIが運営する、幼児から高校生までを対象とした個別指導型の子ども英語教室。大牟田市荒尾市に

四つの校舎を置く同塾は二年九月からレプトンを導入。現在、六十人弱が受講している。大会は六月八日、東京都千代田区の秋葉原UDXで開かれた。表彰は一三年初夏時点で全国の加盟校が四百教室を突破したことを記念する特別キャンペーンとして実施。新栄町駅前校は週一回以上受講生徒比率の教室部門で四位、年間在籍生徒数の教室部門で九位に入賞した。一部門での入賞は同校のみだった。

ランキングに全国の大手塾が名を連ねる中、地方の個人塾が二部門で上位入賞したこ

とに驚かれ、事例発表を行う三校の一つとして大会に招待された。小学部部長の永江ゆいさん（31）とレプトン担当の古閑泉さん（30）が地域密着型個人塾の良さを強さも含めて発表し、終了後に行われたアンケートでは見事、一位に輝いた。

「事例発表では高い評価を頂き、大手から小規模校まで、さまざまな人たちに話を聞かれました」と二人。「今、受講している子たちに本当の意味で英語をマスターしてもらうこと、より多くの人に受講してもらって英語の楽しさを知ってもらうことが目標。世界に通用する人材を育成したい」と意気込みを新たにしていた。

（河野 美緒）



賞状を手に笑顔の永江さん（右）と古閑さん